

ふれあいネットワーク

社協の泉

いずみ

ともに生きる豊かな地域社会をめざして

第190号

2025年9月発行

社会福祉法人
白糠町社会福祉協議会



▲「ナイスショット！」9/3 釧路地区老人クラブ連合会パークゴルフ大会にて～鶴居村パークゴルフ場

今回の主な内容

- * 『赤い羽根共同募金』のお願い
 - * 寄付者様への「お礼のメッセージ」
 - * 災害が起きたら～社協の対応と役割
 - * 中学生1日体験ボランティア
 - * 社協のNEWS・求人案内
 - * 寄付・寄贈のお礼
- ・・・P1
 - ・・・P2～3
 - ・・・P4
 - ・・・P5
 - ・・・P6
 - 裏表紙

10月1日から全国一斉に

『赤い羽根共同募金運動』が始まります。
本年も皆様のご理解とご協力をお願い致します。

白糠町共同募金委員会 会長 染谷 仁也

白糠町の令和7年度目標額は **1,865,000円** です



社会福祉団体運営活動費へ **550,000円**

- ・老人クラブ連合会運営活動費へ 250,000円
- ・手をつなぐ育成会運営活動費へ 150,000円
- ・身体障害者福祉協会白糠分会
運営活動費へ 70,000円
- ・遺族会運営活動費へ 40,000円
- ・保護司会白糠分会運営活動費へ 40,000円

全道規模の助成事業へ **343,000円**

- ・送迎や物品搬送等に必要な福祉車両の購入に
- ・地域で活動するボランティアの育成研修に
- ・お年寄りが安心して暮らせる地域づくりに
- ・ハンディキャップをもつ方々の社会自立のために
- ・子どもたちや母子・父子家庭の支援のために
- ・さまざまな福祉活動のお知らせや募金活動の啓発のために
- ・災害発生時の、被災者の方々に対する支援活動に

社会福祉協議会の助成事業活動資金へ

670,000円

- ・小地域ネットワーク(助け合い)活動推進事業へ
- ・社協広報誌発行事業へ

管内規模の助成事業へ **40,000円**

募金運動啓発活動事業へ **262,000円**



～ 募金の流れと使い道 ～



白糠町の皆さまからの寄付金

(協力方法:大口募金・戸別募金など)

・約70%は白糠町民のために！



民間の福祉施設や社会福祉協議会、NPOをはじめとする各種の福祉団体やグループ、ボランティアの活動を通じて幅広い分野で有効に使われます。

・約30%は北海道民のために！



道内の障がい者・高齢者等へのサービス活動費や必要な備品の購入、また一部は、大規模災害が起こった際に被災地を応援する為の「災害等準備金」に積み立てられます。



ご協力をお願いいたします



募金箱の設置にご協力いただける
町内の企業 様を募集しております。

設置について、
ご興味・ご関心のある企業様は
ぜひ、お問合せをお願いいたします。

白糠町共同募金委員会 事務局
☎ 2-2042・2-2702



初音ミクを通じてクリエイターのみなさんとともに
赤い羽根共同募金運動を盛り上げます

Art by カニト_kaninoto © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

令和6年度の共同募金で事業を行なった団体より
寄付者様へ「お礼のメッセージ」です。



～社協より～

白糠町社会福祉協議会

・広報誌発行事業・

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。

頂きましたお金は、社会福祉協議会が年に4回程度発行しています広報誌「社協の泉」の発行印刷経費に使用させて頂きました。年4回程度ということで回数は少ないのですが、毎年度の事業活動計画(報告)や予算(決算)、そして10月から開始する「共同募金運動」に関する資料や情報を提供するための最も有効な手段となっており、その結果としては地域住民の皆様から各種事業の実施に際し、深いご理解と温かいご協力を頂いております。

今後も皆様から頂戴いたしました貴重なお金は、大切かつ有効に使わせて頂きますので、引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

・小地域ネットワーク活動推進事業・

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。

頂きましたお金は、町内会の地域福祉活動推進事業である「助け合いチーム」小地域ネットワーク活動関連事業費として活用させて頂いております。

この事業は、一人暮らし高齢者の方々が地域で安心した日常生活がおくれるようにと、町内会を中心として実施しているもので、町内会はもとより高齢者の皆さまからも大変感謝されております。令和6年度は18町内会の実施となりましたが、今後は、全町内会で実施されるよう事業の継続を図って参りたいと考えておりますので、引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

白糠町老人クラブ連合会

この度は、共同募金の助成金を頂き誠にありがとうございます。

頂きましたお金は、連合会の主要事業実施経費に使用させていただいており、老人クラブ会員からは大変喜ばれていると共に、本町の高齢者福祉の推進に大きく貢献しております。

今後も皆様から頂戴いたしました貴重なお金は、大切かつ有効に使わせて頂きますので、引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

釧路地区身体障害者福祉協会白糠分会

この度は共同募金の助成を頂き、誠にありがとうございます。

今回は、身体障害者の全道大会が弟子屈町で実施、釧路会会長でもある当会長が実行委員長でした。全道より多くの会員にお集まり頂きました。交流会では会員相互の交流又大会では、数々の問題を出し合いました事に変感謝しております。全道でも、高齢化にともなう問題もありますが、前に進む為の活動を実施して参ります。助成金は、其の為に大切に使用させて頂きます。今後共、ご支援下さいます様、宜しくお願い致します。

白糠町遺族会

「遺族会」は戦没軍人の慰霊や遺骨収集、遺族の福祉向上を目的に全国規模で組織され、各地域において平和を願いながら活動していますが、白糠町遺族会は、北海道護国神社で行われる慰霊大祭への参拝や北海道戦没者追悼式のほか、釧路市や本町で行われる殉公慰霊祭への参拝など、他地域との交流事業や研修事業などを行っております。

戦後80年の節目を迎え、今日のわが国の平和と繁栄は、先の大戦において尊い一命を捧げられた多くの戦没者の皆様の礎の上に可能となっているものと考えており、私たち遺族会は戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に語り継ぐことが社会的使命であり、責務であると考えております。

近年、高齢化等により会員数の減少が進む中、共同募金会から交付される助成金は、会にとって大変貴重な財源となっており、毎年各種事業を推進するにあたり効果的に活用させていただいております。

募金に協力いただきました皆様には会員一同心より感謝申し上げますとともに今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

釧路地区保護司会白糠分区会

私たち保護司分区会は、社会奉仕の精神をもって、犯罪を犯した人たちの自主更生に向け、保護観察や生活環境調整を担当し、再犯防止の一翼を担っています。そのため、保護司としての資質を高める各種研修会等に参加し、処理能力向上に努めています。

また、「社会を明るくする運動」にも積極的に参加し、犯罪や非行のない安全安心な地域社会を築くため、関係機関と連携しながら啓発活動に取り組んでおります。

こうした活動を行うにあたり北海道共同募金会様からのご支援に対し、心から感謝とお礼を申し上げます。

白糠町手をつなぐ育成会

当会では、町内外や道内各地、遠くは長野県にいる正会員・賛助会員さんや役場福祉課、町内の福祉関係各所へ当会の事業や行事の情報を知って頂くために120部会報を作成しております。赤い羽根共同募金の配分金をそのインク代や用紙代・封筒代等に使用させて頂いており、今年度は6回発行して配布しました。当会への御理解・御協力が得られています。

当会は白糠と西庶路に就労継続支援B型の事業所とグループホームを運営しており、両事業所のお便りも一緒に配布して、利用者さんの作業や事業所での様子を皆さんにお知らせしています。白糠町に住む知的障がい者のために今後も当会のアピールのための会報作成、配布は続けていきたいと思っております。

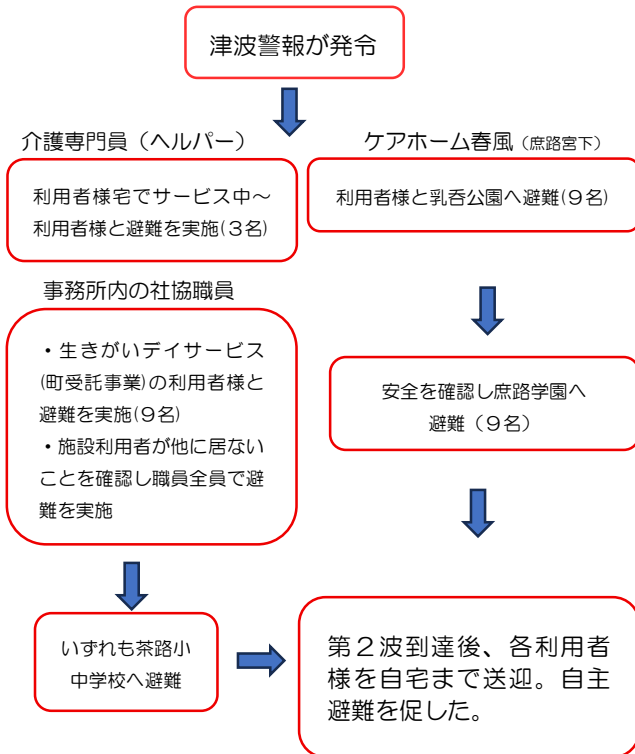
今年度も赤い羽根共同募金の配分金を使わせて頂き、利用者さんのためのイベント「なかま祭り」を開催しました。今年は天気も良く秋晴れで外での開催となりました。新ゲームの射的やお菓子すくいゲーム、輪投げゲームなどで盛り上がりました。両事業所の利用者が同じ時間を過ごし、良い思い出になりました。地域のイベントやお祭りへの参加となると付き添う保護者にも負担がかかり、参加出来ない利用者さんが多いのでとても喜ばれました。

分配金を頂き本当にありがとうございました。今後共宜しくお願い致します。

災害が起きたとき～社協はどうする？～

7/30 ～津波警報が発令～

カムチャツカ半島で発生した大地震に伴い、津波警報が発令されました。社協では以下の対応を実施しました。



■社協の津波避難時の対応■



- ・避難指示(到達時間に余裕がない場合)・
 - ・利用者様宅でのサービス中は一緒に避難をします。訪問サービス利用者様全員の避難介助はできません。
 - ・保健センター内生きがいデイサービスの利用者様は職員と避難します。他利用団体には避難を促し避難確認後、施設し職員全員で避難します。
 - ・ケアホーム春風は直ちに施設し、利用者様と職員一緒に避難します。
- ・避難勧告(到達時間に余裕がある場合)・
 - ・職員は情報収集し、訪問サービス中の職員に指示します。
※利用者の状況によっては職員と一緒に避難する場合があります。訪問サービス利用者様全員の安否確認はできません。
 - ・保健センター内生きがいデイサービス利用者様は自宅に送ります。他利用団体には避難を促します。避難確認後、施設し職員全員で避難します。
 - ・ケアホーム春風はサービスを中止し、利用者様を自宅に送ります。

～日頃から避難場所等の確認をお願いいたします～

社協～災害ボランティアセンターの役割とは？～



大規模災害等が発生した際、社協は「白糠町災害ボランティアセンター」を白糠町災害対策本部（行政）との連携により設置し、ボランティア活動の拠点となります。



ボランティアセンターとは？



町内はもとより、道内外等から駆けつけるボランティアを被災者及び避難所等からのニーズをもとに、必要としている場所へ派遣し、地域の復旧・復興と被災者の自立生活を支援することを目指すものです。



ボランティアセンターの役割は？



- ・ボランティアの総合窓口
- ・情報発信、マスコミ対応
- ・物資の受付、調達、配分
- ・被災者ニーズの受付・調査・発掘・集計
- ・被災者ニーズマッチング、グループ編成、送り出し
- ・ボランティア活動報告のとりまとめ などがあります。



～災害ボランティアセンター設置訓練を行います～ ■11/11 13時～保健センター■

社協や行政等の職員で災害ボランティアセンター設置訓練を行います。
当日は、ボランティアの総合窓口や被災者ニーズマッチング等の訓練を予定しています。

中学生～体験ボランティア実施



特別養護老人ホーム
清和園 様



ケアホーム春風



今年度も夏休みを利用し、「中学生1日体験ボランティア」を実施しました。

特別養護老人ホーム清和園様では1日で4名、ケアホーム春風では計4日間延べ9名の生徒さんに参加いただきました。

清和園様では、デイサービスフロアで利用者様へ飲み物の提供やレクリエーションを行い、春風ではお手玉やオセロ、食事の配膳やレクリエーションを利用者様と一緒に楽しみました。

昨年に引き続き参加してくれた庶路学園8年生の鈴木愛生さんは、「新しい利用者さんもいて、自分から積極的に声をかけ楽しくお話することができた。また参加したいです。」と話してくれました。

お忙しい中、ご協力いただきました清和園様ならびに職員の皆様に心より感謝申し上げます。

～権利擁護センター フォローアップ研修会 開催～

8/20（水）、権利擁護センターの「フォローアップ研修会」が保健センターにて開催されました。講師に釧路家庭裁判所訟廷管理官の五十嵐広幸氏を招き、後見人として現在活動している方等13人が参加しました。

後見事務報告について、報告書の書き方や留意点について説明が行われたほか、質疑応答が設けられ、理解を深める機会となりました。



求人案内

介護支援専門員（ケアマネジャー）

- ・雇用形態 正規職員又は契約社員（有期雇用）
- ・資格要件 主任介護支援専門員又は介護支援専門員（資格取得中の方も含む）
- ・勤務内容 介護支援専門員業務全般
- ・採用人数 1名
- ・勤務時間等 完全週休2日制、月～金8：30～17：30 休憩1時間
- ・基本給 158,100円～180,600円
定期昇給・職歴換算有・特別業務手当別途支給
- ・賞与 年2回（6月・12月）
- ・諸手当 管理者・扶養・通勤・住居・時間外・寒冷地・退職金制度有
- ・福利厚生 社会保障完備
- ・休暇制度 年次有給休暇、特別休暇
- ・採用方法 履歴書、面接



訪問介護員（ヘルパー）

- ・雇用形態 正規職員又は契約職員（有期雇用）
- ・資格要件 介護福祉士、介護福祉士実務者研修又は介護職員初任者研修修了（資格取得中の方も含む）
- ・勤務内容 在宅訪問介護業務全般
- ・採用人数 1名
- ・勤務時間等 週休2日制、8：30～17：30、休憩1時間
- ・基本給 158,100円～180,600円
定期昇給・職歴換算有・介護職員処遇改善手当別途支給
- ・賞与 年2回（6月・12月）
- ・諸手当 管理者・扶養・通勤・住居・時間外・寒冷地・退職金制度有
- ・福利厚生 社会保障完備
- ・休暇制度 年次有給休暇、特別休暇
- ・採用方法 履歴書、面接



通所介護施設調理員

- ・雇用形態 パートタイム職員（有期雇用）
- ・勤務内容 通所介護施設（ケアホーム春風）の昼食の調理
- ・採用人数 1名
- ・勤務時間等 週3日程度（要相談）、月～土8：30～12：30
- ・賃金 時給1,020円（最低賃金改定により変更あり）
- ・諸手当 通勤手当、時間外勤務手当
- ・休暇 年次有給休暇
- ・資格・経験 問いません
- ・採用方法 履歴書、面接



お気軽にお問い合わせください♪TEL 2-2042・2-2702（担当：春田）



寄付・寄贈のお礼

心温まるご協力いつもありがとうございます

○ 集まったプルタブで車いすを購入しました ○

これまで皆様からお寄せいただいたプルタブを換金し、車いす1台を購入いたしました。

今年の単価で換算するとプルタブ約530kg分です。
購入した車いすは、「ケアホーム春風室内用」にて大切に使用させていただきます。

これからも福祉用具の購入に充てたいと思いますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。



プルタブ集めは誰にでも簡単にできる福祉活動です。社協窓口に回収ボックスを設置しておりますので、気軽にご利用ください。



○ 社会福祉基金寄付者○

片岡 トシ 様 (西1南1)

50,000円

○ 会葬ハガキ事業協力者 ○

澤口 春治 様 (東1北3)

18,000円

大坪 みのり 様 (西庶路西2南2)

23,000円

竹内 淑子 様 (東2北2)

9,000円

巢 京子 様 (岬2)

18,000円

斉藤 憲賢 様 (西1南4)

13,000円

前回数以降分 (順不同)

社会福祉法人 白糠町社会福祉協議会

〒088-0331 白糠町東1条北1丁目1番地9 (白糠町保健センター内)

TEL 2-2042/2-2702 FAX 6-0038

ホームページアドレス <https://shiranuka-shakyo.jp>

- ・指定居宅介護支援事業所
- ・指定訪問介護事業所
- ・基準該当身体障害者居宅介護事業所
- ・白糠町権利擁護センター
- ・通所介護事業所 ケアホーム春風

(白糠町庶路宮下5丁目3番地23 / TEL 5-9600)



「社協の泉」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。

